

## 2019年度決算公告

東京都新宿区西新宿 6-24-1  
西新宿三井ビルディング 13F  
株式会社 FIS  
代表取締役 立見 秋司

2019年度（2020年3月31日現在）貸借対照表

（単位：千円）

科 目	金 額	科 目	金 額
（資産の部）		（負債の部）	
現金及び預貯金	322,099	保険契約準備金	210,343
現金	0	支払備金	26,595
預貯金	322,099	責任準備金	183,748
有価証券		代理店借	
国債		再保険借	583,529
地方債		短期社債	
その他の証券		社債	
有形固定資産	55,406	新株予約権付社債	
土地	483	その他負債	462,662
建物	31,075	借入金	110,481
リース資産		未払法人税等	4,467
建設仮勘定		未払金	237,112
その他の有形固定資産	23,846	未払費用	12,842
無形固定資産	60,774	前受収益	
ソフトウェア	60,774	預り金	4,919
のれん		リース債務	
リース資産		資産除去債務	
その他の無形固定資産		仮受金	1,331
代理店貸		前受金	89,747
再保険貸	529,581	その他の負債	1,759
その他資産	377,644	退職給付引当金	
未収金	14,549	役員退職慰労引当金	
未収保険料	301,128	価格変動準備金	
前払費用	7,318	繰延税金負債	
未収収益		負債の部 合計	1,256,535

仮払金	2	(純資産の部)	
敷金及び保証金	43,727	資本金	434,200
長期前払費用	499	新株式申込証拠金	
その他の資産	10,418	資本剰余金	
前払年金費用		資本準備金	
繰延税金資産	17,193	その他資本剰余金	
供託金	19,000	利益剰余金	△309,036
		利益準備金	
		その他利益剰余金	△309,036
		繰越利益剰余金	△309,036
		自己株式	
		自己株式申込証拠金	
		株主資本合計	
		その他有価証券評価差額金	
		繰延ヘッジ損益	
		土地再評価差額金	
		評価・換算差額等合計	
		新株予約権	
		純資産の部 合計	125,163
資産の部合計	1,381,699	負債及び純資産の部合計	1,381,699

2019 年度 ( 2019 年 4 月 1 日から  
2020 年 3 月 31 日まで ) 損益計算書

(単位：千円)

科 目	金 額
経常収益	3,699,594
保険料等収入	3,683,765
保険料	1,913,953
再保険収入	1,769,811
回収再保険金	354,876
再保険手数料	1,274,751
再保険返戻金	140,183
その他再保険収入	
責任準備金戻入額	1,234
異常危険準備金戻入額	1,234
資産運用収益	2
利息及び配当金等収入	2
その他運用収益	
その他経常収益	14,591
経常費用	3,664,465
保険金等支払金	2,328,423
保険金等	507,530
解約返戻金等	95,301
契約者配当金	
再保険料	1,725,590
責任準備金等繰入額	36,274
支払備金繰入額	13,154
責任準備金繰入額	23,120
資産運用費用	
事業費	1,298,789
営業費及び一般管理費	1,259,609
税金	4,273
減価償却費	34,905
退職給付引当金繰入額	
その他経常費用	978
経常利益 (又は経常損失)	35,128
特別利益	5,341
負ののれん発生益	
固定資産売却益	5,341
特別損失	

価格変動準備金繰入額	
その他特別損失	
契約者配当準備金繰入額	
税引前当期純利益（又は税引前当期純損失）	40,470
法人税及び住民税	9,417
法人税等調整額	1,002
法人税等合計	10,420
当期純利益（又は当期純損失）	30,050

## 個別注記表

### 1. 重要な会計方針に係わる事項に関する注記

#### (1) 固定資産の減価償却の方法

法人税法に規定する方法と同一の基準によっております。

有形固定資産 定率法によっております。

(リース資産を除く) ただし、建物(建物附属設備を含む)は、定額法によっております。  
なお、法人税法に規定する方法と同一の基準によっております。

無形固定資産 定額法によっております。

(リース資産を除く) なお、耐用年数につきましては、法人税法に規定する方法と同一の基準によっております。ただし、ソフトウェア(自社利用分)につきましては、社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法を採用しております。

#### (2) 収益及び費用の計上基準

収益の計上基準は、発生主義に基づく実現主義で計上しております。具体的には保険始期ベースで計上しております。費用の計上基準は、発生主義で計上しております。

#### (3) 責任準備金の計算方法

責任準備金は保険業法施行規則第 211 条の 46 の規定に基づく準備金であり、同第 1 項第 1 号イに規定する未経過保険料の金額は、純保険料等に基づく算出方法により計算しております。

#### (4) 消費税等の会計処理

税込方式によっております。

### 2. 貸借対照表に関する注記

(1) 有形固定資産の減価償却累計額 48,370 千円

(2) 供託金 19,000 千円は、保険業法に基づき命じられた供託金で、供託場所は東京法務局・平成 22 年度金第 4976 号、平成 25 年度金第 20971 号、平成 26 年度金 24808 号、平成 30 年度金 34656 号及び平成 31 年度金 34211 号であります。

(3) 当期末における支払備金及び責任準備金の内訳は以下のとおりです。

(支払備金)

普通支払備金(出再普通支払備金控除前)	219,093	千円
同上にかかる出再普通支払備金	197,183	〃
差引(イ)	21,909	〃
IBNR 支払備金(出再 IBNR 支払備金控除前)	46,859	〃
同上にかかる出再支払備金	42,173	〃
差引(ロ)	4,685	〃
計(イ+ロ)	26,595	〃

(責任準備金)		
普通責任準備金	168,399	千円
異常危険準備金	15,348	〃
計	183,748	〃

### 3. 損益計算書に関する注記

(1) 正味収入保険料の内訳は以下のとおりです。

収入保険料	1,758,174	千円
支払再保険料	1,585,407	〃
計	172,766	〃

(2) 正味支払保険金の内訳は以下のとおりです。

支払保険金	447,052	千円
回収再保険金	354,876	〃
計	92,175	〃

(3) 支払備金繰入額の内訳は以下のとおりです。

普通支払備金繰入額（出再普通支払備金控除前）	114,780	千円
同上にかかる出再普通支払備金繰入額	103,302	〃
差引（イ）	11,478	〃
IBNR 支払備金繰入額（出再 IBNR 支払備金控除前）	16,172	〃
同上にかかる出再支払備金繰入額	14,496	〃
差引（ロ）	1,676	〃
計（イ＋ロ）	13,154	〃

(4) 責任準備金繰入額（△は責任準備金戻入額）の内訳は以下のとおりです。

普通責任準備金繰入額	23,120	千円
異常危険準備金繰入額	△1,234	〃
計	21,885	〃

### 4. 税効果会計に関する注記

繰延税金資産の発生 の主な原因別の内訳

繰延税金資産		
保険契約準備金	22,229	千円
繰越欠損金	37,179	〃
その他	2,201	〃
繰延税金資産小計	61,610	〃
評価性引当額	△44,416	〃
繰延税金資産計	17,193	〃

## 5. 金融商品に関する注記

### (1) 金融商品の状況に関する事項

少額短期保険業者の資産運用は、預貯金（外貨建てを除く）・国債・地方債等に限定されているうえ、当社では、安全性・流動性の確保のため、短期的な預金等で運用しております。また、当社は資金運用調達計画に照らして、必要な資金を自己資本および金融機関からの借入により調達しております。

### (2) 金融商品の時価等に関する事項

2020年3月31日における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。なお、時価を把握することが極めて困難と認められるものは含まれておりません。

(単位：千円)

	貸借対照表計上額	時価	差額
(1) 現金及び預金	322,099	322,099	-
(2) 再保険貸	529,581	529,581	-
(3) 未収入金	14,549	14,549	-
(4) 未収保険料	301,128	301,128	-
資産計	1,167,357	1,167,357	-
(1) 再保険借	583,529	583,529	-
(2) 借入金	110,481	110,481	-
(3) 未払法人税等	4,467	4,467	-
(4) 未払金	237,112	236,382	729
(5) 未払費用	12,842	12,842	-
(6) 預り金	4,919	4,919	-
負債計	953,352	952,623	729

(注1) 金融商品の時価の算定方法並びに有価証券に関する事項

#### 資 産

##### (1) 現金及び預金

時価は、帳簿価額と近似していることから、当該帳簿価額によっております。

##### (2) 再保険貸及び(3) 未収入金及び(4) 未収保険料

これらは短期間で回収されるものであるため、時価は帳簿価額と近似していることから、当該帳簿価額によっております。

#### 負 債

##### (1) 再保険借、(3) 未払法人税等、(5) 未払費用及び(6) 預り金

これらは短期間で決済されるものであるため、時価は帳簿価額と近似していることから、当該帳簿価額によっております。

##### (2) 借入金

長期間で決済されるもののうち変動金利によるものは、市場金利を短期間で反映し、かつ当社の信用状態は実行後大きく異なっていないことから、時価は帳簿価額に近似していると考えられるため、当

該帳簿価額によっております。

(4) 未払金

元利金の合計額を、新規に同様の取引を行った場合に想定される利率で割り引いた現在価値により時価を算定しております。

(注2) 時価を把握することが極めて困難と認められる金融商品

(単位：千円)

	貸借対照表計上額
(1) 敷金及び保証金	43,727
(2) 供託金	19,000

これらは、市場価格がなく、また返還の時期を見積もることが困難と考えられることから上記の表には含めておりません。

(注3) 金銭債権の決算日後の償還予定額

(単位：千円)

	1年以内	1年超5年以内	5年超10年以内	10年超
預金	322,099	-	-	-
再保険貸	529,581	-	-	-
未収入金	14,549	-	-	-
未収保険料	301,128	-	-	-
合計	1,167,357	-	-	-

(注4) 借入金及びその他の有利子負債の決算日以後の返済予定額

(単位：千円)

	1年以内	1年超2年以内	2年超3年以内	3年超4年以内	4年超5年以内
借入金	26,706	22,624	22,695	22,769	15,685
未払金	3,114	3,114	8,748	2,506	-
合計	29,820	25,738	31,444	25,276	15,685

未払金のうち、利息部分が含まれているもののみを上記に記載しております。

6. 関連当事者に関する注記

該当ありません。

7. 1株当たり情報に関する注記

1株当たりの純資産額	14,413	円	106	銭
1株当たりの純利益金額	3,460	円	461	銭